

# いちばん好きなおもちゃを選ぶ【焦点化】ピラミッドチャート

【校種・学年】 小学校第1学年

【教科・領域】 生活科

【実践の概要】

- 1 単元名 きせつとなかよし あき
- 2 単元の目標 秋の自然を観察したり自然物を使って遊んだりすることで、それらを使って遊ぶ方法を考えたり、遊びを楽しく工夫したりすることができる。

3 本時の実際

(1) 本時の目標

活動を振り返り、発表することを通して、秋を楽しむことができたことや友達や自分自身の成長に気付き、生活と季節との関わりや一緒に遊ぶ楽しさを実感し、生活を豊かに楽しくできるようにする。

(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	<p>○作ったり遊んだりしたおもちゃを想起する。                      ・まつぼっくりのけん玉 ・どんぐりのこま                      ・どんぐりのやじろべえ など5つ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>つくったり、あそんだりして                          いちばんたのしかったおもちゃをえらんで                          しょうかいしよう。</p> </div>	
展開	<p><b>○ピラミッドチャート下段に印刷されたおもちゃの写真から楽しかったものを3つ選び、選んだ理由を付箋に書く。ピラミッドの中段に並べて貼る。(個人思考)</b></p> <p><b>○教室内を歩き、付箋にどんなことを書いているか見せてもらう。必要なら付箋の内容を修正する。</b></p> <p><b>○選んだ3つの中から最も楽しかったおもちゃの付箋を選び、ピラミッドチャートの一番上に貼る。(個人思考)</b></p> <p>○いちばん楽しかったおもちゃを写真を見せながら紹介する。</p>	<p>視点2 (3)                      「思考を表現に置き換える」</p>
終末	○振り返り	

4 成果と課題

○ピラミッドチャートを下から上に使うことで、児童の思考が焦点化され、好きな写真をスムーズに選ぶことができた。

■好きなおもちゃを選んだ理由を書く視点を与えるとよかった。

